

京都教育大学附属高等学校

スクール・ミッション／スクール・ポリシー

スクールミッション 【社会的役割】

1. 穏やかな校風と自主自律の伝統のもと、自由な発想と創造性をもって未来を切り拓くことのできる人を育成する。
2. 国立教員養成大学の附属学校として、地域の学校教育のモデルとなるべく先進的な教育研究を推進し、その成果を積極的に発信する。

スクールポリシー

グラデュエーション・ポリシー 【育成を目指す資質・能力に関する方針】

1. 予測困難な時代における様々な問題の解決に向け、多角的に知識を修得し、それを応用できる。
2. 社会に向けて深い関心と幅広い知見を有し、個性的な発想力と創造的な思考力を発揮できる。
3. 自律した人間として自己管理ができ、高い人権意識を有して、他者と協働し、周囲の人を思いやることができる。

カリキュラム・ポリシー 【教育課程の編成及び実施に関する方針】

1. 専門的な教科学習により修得した知識・技能を基盤とし、教科融合的で多様な探究型授業を推進する。
2. 研究に裏付けられた知的好奇心を引き出す授業を構築し、生徒の思考力・判断力・表現力を育成する。
3. 生徒が主体的・協働的に活躍できる多彩な教育活動を実施し、心・技・体のバランスの取れた人間性の育成を目指す。

アドミッション・ポリシー 【入学者受け入れに関する方針】

1. 粘り強く学習に取り組む意欲を有し、幅広い視野と豊かな知識を身につけようとする努力ができる人。
2. 社会の諸問題に幅広い関心を有し、多角的に自ら学び、自ら考え、自ら探究しようとする人。
3. 自律心を持ち、自ら主体的に学ぼうとする態度を備え、多種多様な考え方をもち他者と協働しながら、様々な活動に積極的に参加しようとする意欲を持つ人。